

勝浦市議会だより

みんなのギカイ

2017年 第160号 平成28年12月定例会等の内容をわかりやすくお知らせします

特集記事

松野ZP倶楽部 ^{対談!} と 市議会



特集記事(対談)	2P・3P
審議結果(トピックス)	4P・5P
委員会活動等	6P
一般質問	7P~11P
きみの未来、あなたの未来	12P
議会のうごき 編集後記	

平成29年2月
勝浦市議会報
編集委員会
0470-73-6662

特集記事

松野ZP倶楽部 と 市議会

特集記事第9弾は、
松野ZP倶楽部の皆
さんとの対談です。

さて、今回はどの
ような意見が飛び出
すでしょうか？



議会は市民にとって大切な事を決める場所だと思えます。
しかし、もっと身近な存在になって欲しいなとも感じます。

【松野ZP倶楽部とは、どのような組
織ですか？】

ZP倶楽部は勝浦市の松野区・小松野
区の青年有志により平成13年7月に結
成された、地域の様々なイベント活動を行
う団体です。もともとは地域の子ども
たちを楽しんでもらうための活動を中心
に行っていました。子どもたちの成長に
合わせ、地域のために役に立つ活動をし
ようということで、活動の幅が広がって
きています。

【具体的にどのような活動をされて
いますか？】

勝浦市の「ビッグひな祭り」等様々
なイベントに参加したり、地元の盆踊
り大会の企画・出店、竹燈籠まつりの
実施など、地域活性化に繋がると思わ
れることに積極的に参加しています。

また、勝浦市住民主導型地域づくり
支援事業、通称「まちづくりプロジェ
クト」にも参加し、千葉大学の学生と
一緒に地域活性化を模索しています。

【PRしたい事業はありますか？】

これまでも「ビッグひな祭り」に合
わせて実施していた竹燈籠まつりを、
今年は規模を拡大し、今までよりも竹
燈籠の数を大幅に増やして、約五千本
の竹燈籠を用意しました。会場である
松野長勝寺はもちろん。日枝神社にも
竹燈籠を飾ります。また、飲食コーナ
ーやアーティストによる音楽演奏など
もあります。開催は2月25日・26日、
3月4日の3日間の予定です。

【活動していて大変だったこと、嬉しいことは何ですか？】

大変なことは、若者有志の集まりと
いうことで皆家庭や仕事の都合もあり、
なかなか一同に集まらないことです。
任意団体なので、義務ではなく皆が楽
しんで活動に参加できるように努力し
ています。

嬉しいことは、活動の輪が少しずつ
広まり、仲間が増えたこと、他の地域
の方から、「松野つてすごいね」と声
をかけて頂く機会が増えたことです。
竹燈籠がとても綺麗だね、と感想を頂
いたりすると、やっていてよかったな
と嬉しくなります。皆同じ目的で集ま
っているので、活動していてワクワク
感があります。活動を継続していくた
めにも、楽しんでやるのが大切です
ね。私たちの活動が、総野地区だけ
なく勝浦全体が元気になっていく起爆
剤になれば嬉しいです。

【勝浦市の魅力は何ですか？】

自然や美味しいものがたくさんある
ことです。それに、田舎で何もないと
ころも魅力だと思います。真っ暗で街
灯もほとんどない場所だからこそ竹燈

籠の明かりも綺麗に見えます。そうい
う静かな環境も魅力です。

また、一人一人の個性が際立ってい
て、皆温かくざっくばらんなところも
魅力だと思います。

【勝浦市をもっと魅力的な街にするには
どうしたらいいと思いますか？】

勝浦市にはさまざまな魅力があるの
で、悲観的にならず明るく前向きに頑
張っていきたいと思います。地域全体
を考えてみんなで前向きに頑張ればき
っと良い街になると思います。人口は
減っていますが、人口が少ないことを
逆手にとつて、まとまりやすいという
メリットもあると思います。コンパク
トでスピード感のある地域活性化がで
きればいいなと思います。

また、様々な活動で生まれたネット
ワークを十分に生かして、各団体と、
山と海との観光情報などいろいろな情
報の連携を深めていけたらと思います。

【市議会に期待することは何ですか】

今までは、議員の活動があまり見え

なかったので、何のために議員になっ
たのかわからないなと感じることもあ
りました。しかし若手議員や女性議員
も増え、議会の活動に期待感が持てる
ようになりました。公約などをしっか
りと守り、市民の声が伝わるような議
員でいて欲しいです。

また、以前の議会報は堅苦しいイメ
ージでしたが、リニューアルした議会
だよりで興味を持つきっかけになりま
した。こうした対談の機会をもっと増
やせたら良いと思います。



磯野 厚志さん



会長 栗原 幸雄さん



柴崎由香里さん



佐近 豊さん

平成28年12月定例会 審議結果

勝浦市議会ではこんなことが決まりました！

○12月定例会 会期12月5日～12月15日まで 11日間

●審議案件一覧

結果	議案番号	件名
可決○	議案第79号	専決処分の承認を求めることについて(平成28年度勝浦市一般会計補正予算 夷隅郡市広域市町村圏事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について)
可決○	議案第80号	一般職の職員の給与等に関する条例及び勝浦市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部と改正する条例の制定について
可決○	議案第81号	特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について
可決○	議案第82号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
可決○	議案第83号	勝浦市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
可決○	議案第84号	小高御代福祉基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例の制定について
可決○	議案第85号	平成28年度勝浦市一般会計補正予算
可決○	議案第86号	平成28年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算
可決○	議案第87号	平成28年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算
可決○	議案第88号	平成28年度勝浦市介護保険特別会計補正予算
可決○	議案第89号	平成28年度勝浦市水道事業会計補正予算
可決○	議案第90号	平成28年度勝浦市一般会計補正予算
可決○	議案第91号	「森林・林業基本計画」の推進を求める意見書の採択について
採択○	陳情第5号	「森林・林業基本計画」の推進を求める意見書の採択について
可決○	諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

●議員提出議案

結果	議案番号	件名
可決○	議案第11号	「森林・林業基本計画」の推進を求める意見書について

◎全会一致 ○賛成多数 ×賛成少数

議会報では、審議された全ての議案の中から市民生活と深く係わる議案をいくつか取り上げて重点的にお伝えしています。審議された全議案については、勝浦市ホームページをご覧ください。議会事務局までお問い合わせください。

●トピックス その1

専決処分の承認を求めることについて次のように決まりました。

議案第79号 専決処分の承認を求めることについて(平成28年度勝浦市一般会計補正予算)

「平成28年8月22日の台風9号及び同年9月22日の大雨による被害の復旧等に伴う平成28年度勝浦市一般会計補正予算について、緊急を要するものと認め、去る9月30日に専決処分しましたので、その承認を求めようとしたものであります。」

専決処分の事業内容

(単位：千円)

事業名	事業費
道路橋りょう等単独災害復旧事業	18,180
道路橋りょう等補助災害復旧事業	26,500
公立学校施設補助災害復旧事業	2,700
観光施設単独災害復旧事業	519
農地農業用施設単独災害復旧事業	259
漁港施設単独災害復旧事業	17
合 計	48,175

●トピックス その2

ふるさと応援基金の 見込額を12億円に倍化

議案第86号 平成28年度勝浦市一般会計補正予算(第6号)

ふるさと応援寄附金が好評で当初予算の6億円を大幅に超えることが見込まれるため、さらに6億円を追加し12億円としたものです。

質疑を通じて次のことが明らかになりました。お礼品のかつら七福感謝券は11月末で6億8千万円が発行されており、換金済額は9千352万円でした。転売を禁じると共に、勝浦に来訪して使うことが前提になっており、業種別の換金額は別表のとおりでした。残額が今後市内で換金されるとともに、寄附額の25%がお礼品以外の自由に見える財源として残されます。

感謝券の業種別換金額

(単位：千円)

換金総額	93,520	
販 売	53,660	57%
宿 泊	18,690	20%
レジャー	9,010	10%
サービス	7,180	8%
飲 食	4,960	5%

●トピックス その3

学校統合による 物品輸送や自転車置場の新設！

議案第86号 平成28年度勝浦市一般会計補正予算(第6号)

今回の補正予算は教育費において、平成29年度市内中学校統合に向けての物品輸送委託料や、生徒用自転車置場設置工事が計上されました。

生徒用自転車置場は行川アイランド駅前、共立メンテナンスの土地を借用し、自転車10台程度置けるように工事します。

また、小学校においては、児童用の机等を新規購入します。

① 中学校統合事業 327万4千円

○ 中学校統合物品輸送委託料 120万円

(北中・興津中、二校分の物品輸送委託料) 120万円

○ 自転車置場設置工事費

151万2千円

(行川アイランド駅前に新規設置)

② 小学校管理運営経費 157万8千円

○ 上野小・勝浦小の児童用机・椅子の購入費

(老朽化による新調)



行川アイランド駅前の自転車置場整備予定地

各常任委員会・特別委員会等の活動報告

総務文教生常任委員会

行政視察を実施！

総務文教常任委員会では、平成28年11月14日・15日の2日間、行政視察を実施しました。1日目の宮城県石巻市では、「東日本大震災の被害状況と復興への取り組みについて」を研修しました。

2日目は、同県山元町で「防災について」、特に車を使用した避難についてを研修しました。



【石巻市での視察研修】



【山元町での視察研修】

12月8日				12月7日			
戸坂健一 議員	藤本 治 議員	岩瀬洋男 議員	鈴木克己 議員	磯野典正 議員	佐藤啓史 議員	照川由美子 議員	土屋 元 議員
①津波避難訓練の充実について	①認定こども園の建設計画と準備状況について	①債権の適正管理について	①空家等対策の推進について	①地域防災計画について	①農業問題について	①災害時の人工透析患者への対応について	①安全対策について
②デマンドタクシーの実績と今後の課題について	②子育て支援策の拡充について	②公金運用改革について	②公共交通対策について	②地域活性化に向けての環境整備とマリンスポーツの振興について	②企業立地促進について	②北中学校区中学生のバス停留場について	②広報活動のあり方について
	③就学援助制度の改善について	③防災対策について	③防犯対策について	③中学校統合について	③小中学校の統合と学校用務員の職務等について	③勝浦シーサイドスパリゾート計画（元行川アイランド）の開発について	③商店街の活性化策について
	④学校給食調理業務の民間委託について						
	⑤津波避難訓練の充実について						

一般質問の記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。全文は、勝浦市議会会議録をご覧ください。また、インターネット録画配信でもご覧いただけます。

市政のヨコが聞きたい

12月7日・8日の2日間、市政全般について、一般質問が行われました。

一般質問



高梨弘人議員
(誠友会)

地域の安全確保について

Q 中島地先の市道鶴原荒川線と市道須野式ノ谷掘込線が交差する付近の冠水箇所の改善についてお聞きます。

A 周辺の地形を考察し道路整備が可能なルートが幾つか考えられるため総合的に精査してまいります。

要望 早期解決に向けての現地での話し合いを望みます。

高齢者への支援体制について

Q 介護離職者を防ぐための介護休業制度についてお聞きます。

A 介護休業制度は必要な制度と認識しており法令等に従い運用されるこ

とが必要と考えます。

Q 生活支援コーディネーターの配置が必要と考えますが市の考え方をお聞きます。

A 高齢者が住みなれた地域で在宅生活をしていく事を支える為には生活支援コーディネーターは必要なものであると認識しており平成29年4月1日の設置を考えております。

Q 介護ロボットの導入について、お聞きます。

A 介護ロボットの導入は職員の負担軽減策の一つであると考え、推進する必要がありますと考えます。

買い物弱者とその環境整備について

Q 買い物弱者対策を考慮した事業を進めることが重要だと考えますが、ご見解をお聞かせください。

A 買い物困難な方への対策は必要なものであ

ると認識し「勝浦いろは帖」に、お店独自で配食サービスをを行っている商店一覧を掲載し、周知を図っている所であります。

Q 中山間地域での買い物弱者や高齢者支援等の課題について、お聞きます。

A 今後、移動販売車両の運行等、先進地の事例を参考に研究していきたいと考えます。

女性の健康検診について

Q 乳がんの早期発見のための自己検診用グローブを乳児検診や健康に関するイベントで配布してはどうかお聞きます。

A 自己検診用グローブの活用につきましては今後、研究してまいりたいと考えます。



冠水した道路



久我 恵子議員
(無会派)

災害時の人工透析患者の対応について

Q 地震、津波等で市内医療機関及び道路が被災した場合の人工透析患者への対応についてお聞かせください。

A 勝浦市地域防災計画の医療救護・防疫等活動計画にのっとり対応する。

統合における北中学校区生徒のバス停留所について

Q 市内中学校統合における北中学校のバス停留所を裏坂付近にできないか。

A 勝浦中学校裏坂周辺については、国道でありしかもカーブになっている地形で見通しが悪く、安全なバス停の位置がないと考えている。安全な場所の確保が難しい。今現在では勝浦駅及び出水の市営駐車場を乗降場所として考えている。

旧行川アイランド跡地利用について

Q その後の進捗状況はどのようになっていますか。

A 自然公園法において第1段階公園計画の決定、

第2段階の公園事業の決定、第3段階の公園事業の執行、協議認可があり、現在第2段階の環境調査中で本年5月に終了予定です。その後、平成29年夏から秋ごろに千葉県環境審議会が開催され、その答申に基づき事業規模等が決定され、早ければ平成30年春ごろには事業執行、工事着手が見込まれます。早期の計画実現に向け、今後も全面的に支援していきたい。



旧行川アイランド



土屋 元議員
(自由改革クラブ)

安全対策について

Q 小学生の登下校時のヘルメットの導入について、昨今発生する小学生が巻き込まれる悲惨な交通事故を踏まえ、再度導入の検討協議をしていただきたいと思いますが、その見解について

A 前は、保護者会やPTA行事等にてヘルメットの必要性を感じていないとの回答が、全ての学校からありましたが、今後、校長会等を通じて再度検討・協議してまいりたいと考えております。

Q 墨名区天理教前の交差点信号機の設置要望の取り組み状況について

A 勝浦警察署を通じて、信号機の設置要望をして

おります。この交差点は大型車両の通行に際して難所になっていますので、引き続き早期設置を要望してまいります。

広報活動のあり方について

Q 勝浦駅前環境整備の向上と懸垂幕掲示工作物の設置の進捗状況について

A 駅前の美観を損なう工作物は、既に撤去が完了しています。懸垂幕掲示工作物の設置については、市の玄関としての顔を持つものでありますので、多くの関係者の意見を聞いて進めていきたいと考えます。

Q 広報「かつうら」の編集新企画として勝浦をリードされている企業にスポットを当て取材されたいと提案いたしますが

A 勝浦をリードされている企業や地道ながらもこれまで勝浦を支えてこ

られた企業に焦点をあてた、広報企画を検討してまいりたいと考えます。

商店街の活性化策について

Q 商店街の活性化策には外部の人材登用が必要と考えますが

A 商店街を活性化するには、まず事業主や地域の住民が関係機関と連携をとり、自ら盛り上げていくことが大事と考えます。

然し、今後は人材育成とあわせて専門知識や経験豊富な人材を外部から起用してまいりたいと考えます。



信号機の設置が望まれる
天理教前の交差点



照川由美子議員
(無会派)

『地域活性化』に向けて

Q 松部港から尾名浦海中公園、理想郷にかけの環境整備は?

A 海中公園の崖崩落については事故防止に努め、尾名浦付近違法駐車のパトロールを強化、看板の設置等を行う。今後、サイクリングロード等として地・元民と連携した整備を心がける。

Q マリンスポーツ振興に対するお考えは?

A スタンドアップパドル等の競技人口増を見込み「かつうら観光まちづくりコンソーシアム整備事業」において着地型観光商品として検討する。

『防災』の取り組みについて

Q 市内各小学校（避難所）における災害用備蓄の整備状況は?

A 11月末に備蓄水を各校120リットルずつ配置、今後増量を検討、非常食は備蓄環境を考慮し、新年より配置していく。元行川小と元清海小は避難所ではあるが、諸事情により配置していない。

Q 全ての避難所に備蓄が必要ではないか、また、10月末の津波避難訓練が中止された経緯は?

A 11月22日の津波注意報発令時の対応と課題は?

A 2校それぞれの条件を踏まえ、今後検討する。避難訓練当日は雨天であり、転倒等の二次災害防止のためにやむなく中止したが、年度内に再度計画する。注意報発令時直ちに市長が登庁、職員は応急対策準備、防災メー

ルの配信、広報無線で注意喚起を実施した。課

は、一次避難所の自主避難者把握である。

『学校統合』と『公務員の応募・職務』について

Q 小・中学校統合における進捗状況は?

A 上野小統合アンケートを実施、集約中。郁文小統合に向け、本年度3回目の協議を実施。中学校統合交通手段については、要望に添った時間帯のバス運行予定。

Q 学校公務員の応募状況と職務内容は?

A 11月末現在、定員に達していない状況。職務内容は、「環境整備」「来客対応」「行事の補助」「給食業務」等である。



スタンドアップパドルレース



佐藤 啓史議員
(新創かつうら)

多面的機能支払 交付金事業について

Q ①事業内容、目的、効果、対象は？

Q ②圃場整備事業推進地区での事業化は？

A ①農地、水路、農道等の地域資源の質的向上に共同で活動を行う組織に対し、国、県、市が交付金を出し合い支援をするもので、市内では市野川資源保全会、杉戸地域資源保全会、白井環境保全会がある。②地元説明を行う大森地区では平成29年度、他の地区でも平成30年度の事業開始を目指している。

経営所得安定対策 推進事業について

Q 市農業再生協議会の活動内容は？

A 年2回、米の生産目標配分ルール等協議を行っている。

新規就農、後継者育成・承継対策について

Q ①農家数の推移は？

Q ②新規就農相談件数は？

Q ③新規就農及び農業承継による新規就農者確保の取組は？

A ①市内の販売農家戸数は34戸で5年前と比べ94戸減少。②今年度は2件。③農業委員会や農地中間管理機構による農地の紹介、農業事務所による営農指導等関係団体と連携を図っている。

集落営農について

Q 集落営農に対する取り組みは？

A 各地区で準備・検討を始めている。

農業委員会及び関係団体との連携について

Q ①農業振興に係る関係行政、関係団体は？

Q ②農地の集約と保全管理における現状と課題、農業委員会との連携について？

A ①関東農政局、農業事務所、農協、農地中間管理機構と連携して取り組んでいる。②利用状況調査に基づき農地流動化に努めたい。

有害鳥獣対策について

Q 防護柵設置費用の助成を要望する

A 効果的な対策が図られるよう国に対し要望したい。

企業立地促進について

Q 企業立地促進の方針と考える？

A 空き公共施設の活用による「T・ベンチャー企業」の誘致に取り組むとともに、市内の既存事業所に対しても積極的な支援を行いたい。



磯野 典正議員
(新創かつうら)

地域防災計画について

Q 現在設置されている自主防災組織の代表的な活動内容は？

A 防災会議・避難路の安全点検・清掃・防災資機材の点検等を行っている。市ではけが人の搬送法や応急手当・心肺蘇生法・非常時炊き出し・初期消火の訓練を行っている。

自動車を使つての避難訓練のシミュレーションについて検討した結果は？

A 国立研究開発法人防災科学技術研究所とシミュレーションについて協議したが作成に時間がかかることから実施に至っていない。

自主防災組織率向上に向けて、市としての対応は？

A 自主防災組織は共助を目的とし自主的に設立する組織である。今後も引き続き区長会等に啓発等を行っていく。



中学校統合について

Q 統合準備委員会の進捗状況は？

A 制服については新入生から新しい制服を着用している。在校生は現在使用している制服を着用、校歌は現在の勝浦中の校歌と決定。部活動も現在の勝浦中学校の部活動を維持。

生徒交流・部活動の

交流・保護者説明会の開催についての内容は？

A 10月に生徒交流会・保護者説明会を実施。部活動についても夏の総体後、合同練習を実施している。

Q 総野地区からのバス停については黒潮台団地を利用することは出来ないのか？

通学については最終決定ではないので業者と協議していく。

Q 新生勝浦市立勝浦中学校とするのであれば平成29年4月の入学式を第1回勝浦中学校入学式にした方がよいのでは？

A 統合準備委員会に対しこのような意見があったことを伝え、検討・協議していただく。





鈴木 克己議員
(新創かつうら)

空家等対策の推進について

Q 市で把握している不適正管理状況の雑草地及び空家の覚知件数と指導は。

A これまで文書による指導をしているが、改善されていない建物等は、11月末現在で建物敷地37件、空地52件、合計89件です。不適切な管理により近隣に被害を及ぼすことが懸念される場合は、事前に注意喚起の方向で検討します。

Q 今後、空家の増加も懸念され、市民生活への直接的な影響を及ぼしかねないため、空家等対策の推進に関する特別措置法に規定する特定空家等の対応についての考えを

伺う。

A 行政代執行が可能となる新たな条例を制定する方向で、先進事例等について調査している。

公共交通対策について

Q デマンドタクシー実証運行の2か年が経過した中で、現在までの利用状況の推移、問題点と改善内容について伺います。

A 乗車数は1年目3千950人、2年目4千282人と緩やかに増えている。また、利用者番号を交付し、外出先からの予約にあたり周囲の方への配慮をし、利用者の意見を参考に乗降場所の変更や運行ダイヤの見直しを行った。

Q 9月で実証運行が終了しますがその後の対応は。

A 実証運行から本運行へ移行します。

Q 実証運行地域以外への運行拡大への考えを

A 路線バス、タクシー事業者とも協議の上、慎重に判断する。

Q 高齢者ドライバーによる事故も増加している中、運転免許返納者の交通サポートが必要であると思いますが、高齢返納者へのサポートについての考えを示されたい。

A デマンドタクシーや路線バスの運賃割引制度の創設を検討し、運転免許の自主返納環境の整備に努めます。



運行中のデマンドタクシー



岩瀬 洋男議員
(新創かつうら)

債権の適正管理について

Q 市税や固定資産税等の滞納された公債権は時効により消滅しますが、水道料金や市営住宅家賃などの民法が適用される債権は私債権と呼ばれ時効が過ぎても債権は継続しています。

ただ死亡や倒産、行方不明等で徴収が困難な不良債権は整理していく必要があると思いますが見解を伺います。

A 受益者負担の公平性を確保する意味からできる限り徴収努力はすべきであります。しかし私債権は死亡や倒産等で実際に徴収できない部分も台帳管理されています。これらを含めて債権の適正管理を行う上で、債権管

理条例の制定に向けて事務を進めていきたい。

公金運用改革について

Q 会計管理者は、法的に現金取り扱い部署の指揮監督の責任があります。年に一度は現地を訪問し、監督を実践すべきではないか。

A 伝票の不備や施設使用料等の納入の遅れなどが見られた場合は、その都度担当課に連絡または出向き、事由を確認し、適正に処理するよう指導しています。

Q 現在各種基金はそれぞれ預金で運用していますが、それを一括管理し、債券運用も含めて検討してはどうか。

A 債権運用には損失が出ることもあります。また基金を一括運用するためには条例等の整備が必要となります。先進地の事例等を調査研究し、安

全・確実・有利な運用をしていきたい。

Q 払う利息を少なくするために借入金返済の据置き期間を撤廃できないか。

A 年度ごとの公債費が財政を圧迫することのないよう十分な財政推計をもとに対応していく必要があります。今後も地方債を活用するとともに据置き期間の制度を活用していきたい。

防災対策について

Q 現自主防災組織の活性化を促進するために、活動支援や防災訓練の企画、立案等を行う地域防災のプロとしての地域防災指導員を育成し、組織化すべきではないか。

A 本市は防災士の育成を図るため補助金により資格取得を促進しています。今後は組織化について協議していきたい。



藤本 治議員
(日本共産党)

認定こども園の建設 計画と準備状況について

Q ①開設までのスケジュール。②認定こども園では子どもは一日をどう過ごすか。③勝浦幼稚園への対応と同じように、幼稚園児と保育園児のそれぞれに担任をおく必要があるのではないか。

A ①認定こども園の竣工・開設は31年秋を予定。29年12月までに設計を完了したい。②午前中は幼稚園児と保育園児が一緒に過ごし、午後は食事を取り、保育園児は午睡をとって、幼稚園児は2時ごろの帰宅までを過ごすことになると思われるが、詳細はカリキュラム検討委員会ですべてから。②職員配置はこれから詰め

ることですが、適正な配置を検討する。

Q ①設計完了まであと1年、1日の過ごし方やカリキュラムを熟慮・検討した上で、設計にそれを反映させる考えか。②延長保育や一時保育、休日保育、障害児保育、病児保育、病後児保育などの拡充を求める要望にどう応えるか。

A ①予定どおり進むよう設計とカリキュラム検討をあわせて進めたい。②延長保育と一時保育、および病後児保育については、認定こども園の開設時にあわせて前向きに検討したい。休日保育と病児保育は、現状では実施困難。

子育て支援の拡充

Q ①医療費無料化は高校卒業までに延伸を。②奨学金を給付制にするか、または、入学祝い金の創設を。③学校給食費への

補助ないし無料化を。

A ①考えていない。②これまでどおり。③現状どおり。

就学援助制度の改善

Q 入学準備金は3月までに支給を。

A 勝浦市では4月中に支給しているので、今後も。

デマンドタクシー

Q 運行区域の拡大や休日運行を。

A 本運行の際、運行区域の拡大や休日運行を検討したい。

建て替わる中央保育所



戸坂 健一議員
(新創かつうら)

津波避難訓練の充実 の必要性について

Q 現在勝浦市では、東日本大震災の教訓を踏まえ、年に一回津波避難訓練を実施している。改善、修正を加えて、より実践的で効果的な訓練にすべきだ。本年度の訓練は雨のため中止となったが、改めて実施すべきでは。

A 本年度中に改めて訓練を計画したい。

Q 訓練の実施にあたっては、千葉県防災計画に則って、厳粛に実施する必要がある。ちば地震防災ガイドの内容に沿って、より実践的で実用的な訓練を実施すべきでは。

A 初期消火、安全確保などの、災害時の初期の個別対応の訓練は重要で

あると考えるので、ガイドの内容を訓練にも採用したい。

Q 消防団安全管理マニュアルによれば、消防団員が自らの命を守れなければその後の活動にも支障があるとし、津波災害時には団員自ら率先して避難すべきだとしている。この事を周知徹底させる為にも、津波避難訓練における消防団員の率先避難を含めた、実践的な訓練をすべきではないか？

A より実践的な訓練実施について、消防団本部と協議する。

Q 自主防災組織について、自主防災組織が実施する津波避難訓練の際にも保険を適用し、安全確保を図るべきでは。

A 防火防災訓練災害補償等共済制度に全市民が加入している。

Q 訓練時の怪我など二次災害を防ぐためにも制

度の活用は必須。補償制度の適用に条件はあるか。

A 自主防災組織が行う訓練の場合、事前に一年間の訓練計画を届け出ているだけで必要がある。

Q 地域防災力向上の為に、防災面での若手の人材育成をどのように図っていくか。

A 人材育成の柱として、防災士の育成支援を行っていく。

大網白里市
津波避難訓練の様子



きみの未来、あなたの未来



北中学校 2年
西川 愛莉さん
にしかわ あいり

私は将来、子どもたちからだけでなく、その保護者たちからも信頼してもらえるような保育士になりたいと思っています。そのためには、コミュニケーション能力が必要だと考えています。また、臨機応変に対応するための判断力や、子どもたちと遊ぶための体力も必要となってきます。今は部活動で体力をつけることや、毎日の勉強にしっかり取り組み、夢に少しでも近づくことができるようにがんばっています。

いつも笑顔を絶やさない保育士をめざしていきたいと思っています。



議会のうごきについて報告します
(平成28年11月～平成29年1月まで)

議会のうごき

11月 4日	国道297号整備促進期成同盟要望活動(千葉市)	12月 9日	本会議 議案質疑
5日	かつら魅力市(芸術文化交流センター)		議案改革検討委員会
7日	議会報編集委員会	12日	総務文教常任委員会
9日	夷隅郡市負担金審査特別委員会(いすみ市)	13日	産業厚生常任委員会
10日	かつら観光まちづくりコンソーシアム準備委員会	15日	議会運営委員会
13日	西東京市民まつり(東京都)		本会議
14.15日	総務文教常任委員会行政視察 (宮城県石巻市・山元町)		議会報編集委員会
21日	議会全員協議会	平成29年	
	議会改革検討委員会	1月 5日	消防団出初式(芸術文化交流センター)
22日	総合開発審議会	8日	成人式(芸術文化交流センター)
23日	勝浦市赤十字奉仕団創設40周年記念式典	13日	交通安全祈願祭(遠見岬神社)
24日	環境審議会	16日	千葉県南市議会議長会議員研修会 (芸術文化交流センター)
28日	消防委員会		議会改革検討委員会
30日	議会運営委員会	18・19日	千葉県南市議会議長会正副議長研修会 (群馬県高崎市)
12月 5日	本会議	23日	議会全員説明会
7日	本会議 一般質問	30日	千葉県自治体病院経営都市議会行政視察(市川市)
8日	本会議 一般質問	31日	千葉県市議会議長会議長研修会(千葉市)

編集後記

今回も《みんなのギカイ》をご覧いただきありがとうございます。
一人でも多くの市民の皆様には議会を知っていただくことが出来るように、対談形式を取り入れるなどの変化をさせてきました。お蔭さまで対談させていただいた皆様から『議員との距離が近くなりました。いろいろな方々と対談して欲しい。』というお言葉をいただいております。引き続き、市民の皆様のご協力宜しくお願い致します。

議会報編集委員会副委員長 磯野 典正

お問い合わせは、勝浦市議会報編集委員会(73-6662)まで

勝浦市ホームページ <http://www.city.katsuura.lg.jp>



QRコード
はここだよ!



勝浦カッピー